

山手ブロック宿泊学習会を実施しました《NO.2》 (いぶき・わかば学級)



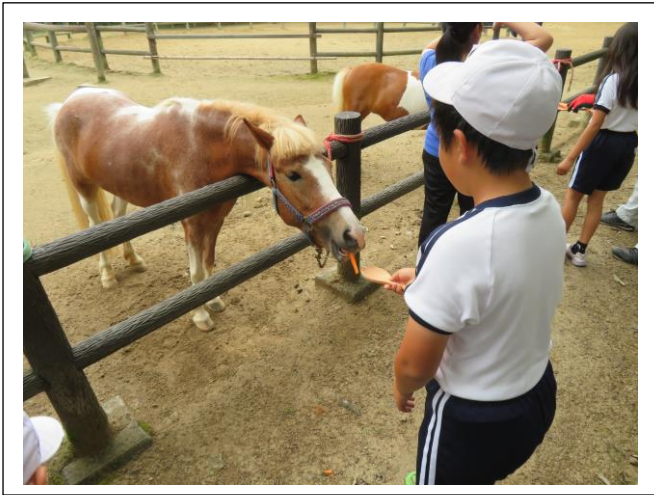
6月29日(木)～30日(金)に、加古川市立少年自然の家で、いぶき・わかば学級の子どもたちが宿泊学習を行いました。

「自分のことは自分でできるようにする」「たくさんのお友達と仲良くする」を目標に2日間過ごしました。『寝食を共にする』という言葉がありますが、子どもたちは、いろいろな活動に加え、同じ部屋で過ごすことで、他校の友達とも大変仲良くなりました。良い機会となりました。



子どもたちは、1回目よりも2回目と、アジャタがどんどん上手になりました。平荘小学校の記録は、2分2秒です。みんなで力を合わせて、頑張りました。

昨年度は、子どもたちも玉を入れるのに結構苦勞をしていましたが、2年目にもなると、チームで協力して記録を伸ばすことができている。素晴らしいです。



【ポニーのえさやり体験】
子どもたちは、自分たちで用意したニンジンをもに与えました。



プログラムとプログラムの合間に時間を作っては、みんなで交流をして楽しく過ごしました。
高学年が、下級生のお世話をしっかりしていて、大変頼もしかったです。



【カートン
ドッグ作り】
自分の昼食は、自分で作りました。やけどに注意しながら活動しました。



【退所式】
2日間、元気に楽しく過ごすことができました。他校の友達もたくさんできました。

「2日間、楽しい活動を支えてくださった少年自然の家の方々や救護員さん、計画・準備をしてくださった先生方、大変ありがとうございました。」と、しっかりお礼の気持ちを伝えることができました。



事前に学校でも準備をいっぱいして、合同宿泊学習に臨みました。